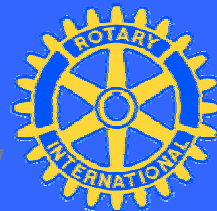


R I 第 2 8 2 0 地区  
土浦ロータリークラブ  
創立 1958年2月14日  
承認 1958年3月7日

R I 第 3 5 2 0 地区  
姉妹クラブ  
台北陽明扶輪社



# TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 鈴木 實 幹事 円城寺 絃征 【URL】 <http://www.tuchiura-rc.org> 【E-mail】 [office@tuchiura-rc.org](mailto:office@tuchiura-rc.org)  
事務局：土浦市中央2-16-9（常陽銀行4F） 【TEL】 029-822-1250 【FAX】 029-824-8830

2006年～2007年度 国際ロータリーのテーマ



「霞ヶ浦総合公園清掃」

RI（国際ロータリー）の創立：1905（明治 38）  
日本のロータリー創立：1920（大正 9）

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

RI 会長

ウィリアム・ビル・ボイド

率先しよう

（LEAD THE WAY）

2006～2007年度

## 12月第1例会プログラム 12月7日（第2409回）

点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング

ビジター紹介

会長挨拶

誕生祝

幹事報告・委員会報告

年次総会

会食

卓話

にこにこBOX

出席報告

点鐘

ロータリーソング

会長

奉仕の理想

親睦活動委員会

親睦活動委員会

「土浦晴山苑見学にあたって」

特別養護老人ホーム 土浦晴山苑事務長 深井 稔 氏

S.A.A

出席委員会

会長

我等の生業

格調高く、和やかに

12月は家族月間です。

VOL. 21

# 先週の例会報告

## 1. 卓話「日本の予防接種」 石川 清人 会員

私の前回の卓話は3年前のちょうど今頃で、SARS（重症急性呼吸器症候群）が中国で発生し、東南アジアに波及し日本でもこの冬にはやってくるかと大騒ぎをしていたときでした。一般の人よりも医療関係者が恐れていました。SARSに関する卓話をしましたが一夜潰けだったので何を話したか全く覚えていません。幸いにして日本では流行しないでなんとなく収まりましたが、本当に終息したのかどうか判りません。感染症がなぜ流行するのかは大きな謎です。ここ数年新型鳥インフルエンザが流行すると大変なことになるだろうと騒いでいます。また今月は日本の男性が二人あいついでフィリピンで狂犬病に感染して帰国後に発症しました。日本人の海外での感染は36年ぶり、国内での感染例は50年以上ありません。



狂犬病はウィルス感染症で人や犬だけでなく全てのほ乳類がかかるようで、人が発症するとほぼ100%死亡します。WHOのまとめでは狂犬病による死者は世界では年間5万5千人と推定されています。インド、中国などのアジアやアフリカが高度の汚染国です。逆に近年狂犬病が出ていないのは、日本、オーストラリア、ニュージーランド、ハワイ諸島、イギリス、スウェーデンなど12カ国・地域に過ぎないそうです。感染の機会がある人は暴露前にワクチン接種が出来ます。また咬まれてから発病までの潜伏期間が1~3ヶ月と長いので咬まれてからのワクチン接種が間に合う場合もあるようです。日本にいと実感はわかりませんが、人類はいろいろな感染症で亡くなっています。毎年結核で300万人とか、マラリアでも300万人、はしかで亡くなる子供が100万人いるそうです。感染症との戦いに使う武器のひとつが予防接種です。残念ながら予防接種のある感染症は限られています。予防接種とは疫病に対して免疫効果を与えるために予防に有効であることが確認されているワクチンを体内に接種することをいいます。ワクチンは無毒化したり弱毒化した生きている病原体を用いる生ワクチンと、化学的に不活化した病原体や毒素を用いる不活化ワクチンがあります。最近では組換えDNA技術の進歩で新しい人工ワクチンの開発がさかんです。生ワクチンは生きた病原体が被接種者の体内で増殖し、感染は生じるが症状はほとんど見られず、長期間強力な免疫が保たれます。不活化ワクチンは生ワクチンと比べると免疫原性は弱く、通常は数回の接種で基礎免疫を作り、更に追加接種をして免疫を高めるといった使い方がされています。

予防接種の主な目的は

1. 自分が病気に感染して発病しないための個人の防衛
2. 周囲に病気を拡大させないための社会の防衛

という2点に集約されますが、日本では個人防衛という点が強調されすぎています。また、その必要性については、ワクチン毎に多少目的や性格が異なります。

1. 次世代の発症や障害の発生を防ぐため：風疹、B型肝炎
2. 周囲に疫病はほとんど存在しないが、病原体は存在するため：日本脳炎、破傷風
3. 海外からの持ち込みの危険性があるため：ポリオ、日本脳炎など
4. 日本から持ち出さないため：麻疹など
5. 海外での流行に対処するため：A型肝炎、狂犬病、日本脳炎、ポリオなど
6. 渡航先での接種方式に合わせるため：B型肝炎、ポリオ、DPT麻疹の追加など
7. 日本では接種していないが海外では一般的なワクチン：MMR、インフルエンザ桿菌 髄膜炎菌、肺炎球菌結合型ワクチンなど

本日の資料として日米の予防接種のスケジュールを見ながら聴いてください。

ロータリークラブは国際奉仕でポリオプラスという事業を長年実施してきました。この事業は高い評価を受けています。ポリオによる麻痺患者を監視して経口生ワクチンをその地域で一斉に投与する方法で、残念ながら20世紀中にポリオを撲滅することは出来ませんでした。今ではポリオの常在国はインド、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアぐらいになりました。ポリオ撲滅の後は、結核、破傷風、麻疹などを目標にするのがポリオプラスという意味だと佐藤さんにお聞きしました。

さて日本の予防接種という題で話をしているのはやはり問題があるからです。ポリオの予防接種は日本では口から飲む生ワクチンです。このワクチンが有効なのは疑う余地はなく現在日本でポリオはいません。ポリオワクチンは極めて低い頻度ですが、体内で神経毒を復帰して麻痺をおこしてしまうことがあります。ワクチン内服者に起こる場合と、その排泄物から他人（殆ど両親）に接触して麻痺を起こす場合があります。日本では内服者で450万

投与に1回、接触例では550万例に1回の頻度です。ポリオの発生が無い現在、数百万投与に1回でもこの副反応は重大です。定期接種を生ワクチンから不活化ワクチンに切り替えることを検討中です。

麻疹：この4月から麻疹ワクチンは、風疹ワクチンと混合ワクチンとして1期は1～2歳で接種し、小学校入学前の1年間に2期の接種をすることになった。麻疹は重いウィルス感染症で世界では推定毎年100万人の子供達が命を失っています。日本でも数年前までは年間10～20万人の発症があり、20～80人死亡していました。この2年ぐらい急激に減少しました。昨年は5000人程度、茨城では100人程度と推定されます。この春の集団発生は牛久の1つの小学校で16名、取手の私立の中高一貫校で43名が罹患しました。殆どがワクチン接種者だったため、修飾麻疹の形を取り比較的軽症だったようです。今年制度変更で2～5歳児は公費で接種が受けられなくなってしまった。麻疹ワクチンの効果は大きいのでこの年齢も接種対象とするべきです。

#### インフルエンザ桿菌B(Hib)ワクチン

インフルエンザ桿菌は5歳未満の細菌性髄膜炎の原因菌としては50%を超える他、肺炎、中耳炎、喉頭蓋炎など重い症でんかん、硬膜下血腫などの後遺症を残す例が30%ぐらい。この菌は以前は抗生剤が効いたが最近耐性菌が増えてしまいました。つまり髄膜炎とか中耳炎を発病すると治療がなかなか大変です。Hibワクチンは1980年代より欧米では使用されていてその有効性は高く、特に米国では1990年に2ヶ月から使用できる蛋白結合多糖体ワクチンが導入されて以来、5歳以下人口10万人あたりHib髄膜炎の発生が1985年の25からほとんどゼロに劇的に減少した。日本でもこのワクチンの導入の努力は積極的にされ、治験も終了し申請の結果待ちである。全世界では80ヶ国以上の国がこのワクチンをすでに導入しており、肺炎球菌の結合型ワクチンも同様ですが、世界的に完全に遅れをとりました。何回も言いますが肺炎球菌やインフルエンザ桿菌は耐性菌の増加が急を告げており、いつまでも抗生剤に頼るのでなく、予防の重要性が再認識されるべきで、子供達をこれらの菌から守るためには、絶対必要なワクチンであり1日も早い導入が望まれます。

## 「ロータリーの友 12月号(家族月間)」読みどころ

雑誌委員会 吉川 國弘・中桐 勝太郎・鈴木 博一

### キーワード1「企業は家族だ」

経営者が心すべきことは、人はお金のためにのみ働くものではないということである。働く意欲を引き出すのに賃金のみが最大の効果を持つ武器だと考えてはならぬということである。人にやる気を起こさせるには、彼等を企業という“家族”の中に引き込み、その家族の尊敬される一員として扱うことである。

1946年 井深 大氏と共にソニーの前身東京通信工業を設立した 盛田 昭夫氏が1990年アメリカで出版した「MADE IN JAPAN」の一文

本書は世界30ヶ国で読まれたベストセラー日本語版

### キーワード2「家族主義」「家族の日、家族の週間」

今、会社で家族のような雰囲気味わおうとする若者が目立つようになっている。

2006.10.31(火) 日経の一文 2006.6.27(火) 朝日(夕)の一文

### 「横組み」

- 1P (RI指定記事) RI会長メッセージ「ロータリー家族」
- 5P～9P 率先しよう ウィリアム・B・ボイド会長に聞く
- 10P 国内プロビアンノの集い開催 11P 交換学生の広がり
- 14P～23P (RI指定記事) 花を開いたプロジェクト・・・(ニュージーランド・オーストリア・ハンガリーで同様の体験をした。人間と動物と大自然の共生に感銘)
- 24P～25P クラブ幹事 26P～27P 生徒たちがつなく夢の続き
- 32P～33P 再開にさらなる奉仕の誓い(原町中央RC) 36P 消防車がつなく友好の輪(草加中央RC)
- 40P ロータリー全世界の最新統計

### 「縦組み」

- P～ P エイズで親を亡くした子供たちと暮らして・・・名取美和氏 } 人間性に立脚した素晴らしい生き
- P～ P ロータリーが支えた僻地医療の47年・・・道下俊一氏) } 方と人生哲学に感動
- P・ P～ P・29P・30P

**本年度第一回目のSTAR委員会が11月16日(木)霞月楼にて開催されました。白石 知行会員**

前半は、渡辺俊樹会員の「米山奨学会」、坂本栄会員の「ロータリー財団」についての基礎知識レクチャーを頂き、寄付金に関する等々知っていたようで知らなかった事を多々再認識いたしました。お待ちかねの懇親会では、廣瀬昭雄会員のガバナーノミニー承認記念ということもあり、当日解禁されたボジョレ・ヌーボーをはじめ、美味しいお酒、心のこもった料理を肴に大いに盛り上がり懇親を深めました。しかし、入会3年未満の会員数が非常に寂しい現実もまた事実であり、今後の課題であるとも実感いたしました。



**寄付金報告**

**ロータリー財団**

受付日	氏名	金額		累計(ドル)
		ドル	円	
11/30	坂本 栄	150	17,700	1,400
11/30	臼田 八束	150	17,700	2,300
11/30	羽方 亨	150	17,700	1,300
11/30	松浦 泰三	100	11,800	250
	計	550	64,900	

累計 7/1~11/30 14,400ドル 1,699,200円  
(クラブ寄付 1,000ドル含む)

**にこにこBOX**

11/30 31,000円 累計1,083,000円

堀越君~過日、長男礼が、皆様のご厚情頂き、結婚式を挙げることができました。有り難うございました。今後とも宜しくお願い申し上げます。

鈴木会長~禁煙、本日で、ちょうど5ヶ月になりました。

石川君~今週は、5年に1度の保健所の立入検査も終わり、今日は懸案の卓話も終わらせ、12月は穏かに過ごしたいものです。

坂本(史)君~欠席が多くてすみません。 小倉君~遅刻してしまいました。 誕生祝~平やう子様

**メイクアップ**

海老原、岩瀬(11/24 水戸南) 野球部(11/25 地区親善野球大会) 中桐(11/28 土浦南) 鈴木、円城寺、山本、石川、岩瀬、大槻、佐藤、塚本、辻、沼尻、堀越、海老原、小網、森内、黒田、菊地(雅)、太田、吉川、菊池、小倉(12/3 霞ヶ浦総合公園清掃) 佐藤(11/25・26 ロータリーゾーン研究会)

**出席報告**

会員	欠席	出席	出席免除	出席率
69名	21名	48名	12名	63.58%

**誕生祝(12月)**

会員	奥様
石川 清人君(5日)	箕輪 貞子様(2日)
岩崎 榮勝君(14日)	高橋 陽子様(15日)
渡辺 俊樹君(21日)	黒田 代子様(15日)
中川喜久治君(23日)	銭谷千枝子様(22日)
鶴田 一郎君(25日)	石川喜代子様(25日)

**本日のメニュー**

豚汁  
牡蠣とわかさぎのフライ  
盛り合わせ  
だし巻き卵  
白米



**例会予告**

12/14 会員卓話「板谷波山について」 神林 正雄 会員  
12/21 新入会員卓話「植樹について」 田中 聡 会員

**例会場：ホテルロイヤルレイク土浦／例会日時：木曜日 12:30~13:30**